

MINIMINI MINES

平成30年度 ジュニアサイエンススクール

大発見!?! 君も鉱物探検隊

開催レポート

平成30年7月28日(土)と7月29日(日)に、平成30年度ジュニアサイエンススクールが開催されました。このイベントは夏休み期間中の小学生を対象に、「地学に親しみ自然から様々な発見をすること」をねらいとした体験学習で、鉱業博物館が毎年開催しているものです。23名の小学6年生が参加し、鉱業博物館講師の西川 治先生の指導のもと、1日目は大仙市協和の荒川鉱山跡地で鉱物採集を行い、2日目は標本の作成を行いました。2日間の活動の様子を写真でご紹介します。

1日目



①山奥の採集場所に到着すると、早速鉱物採集を始まりました



②水晶を採集!他にも黄銅鉱、黄鉄鉱、孔雀石、緑泥石などが採れました



③荒川鉱山についての説明を聞きました



④場所を河原に移して再び採集しました

2日目



①採集した鉱物を割っている様子



②顕微鏡で鉱物を観察しました



③標本が完成!



④荒川鉱山について研究している大学院生の左部翔大さんの講義を聞きました



⑤最後は全員で記念撮影!お疲れ様でした

平成30年度 鉱業博物館特別展

20世紀初頭の日本の坑夫画

— 秋田大学初代学長「佐野秀之助」夫人が描いた鉱山夫

開催期間 □ 平成30年9月6日(木) ▶ 11月4日(日)

開催時間 □ 9:00~16:00

展示会場 □ 鉱業博物館特別展示室



特別展ポスター



特別展の様子

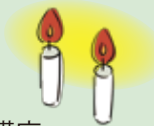
平成30年9月6日(木)から鉱業博物館特別展示室で、平成30年度鉱業博物館特別展『20世紀初頭の日本の坑夫画—秋田大学初代学長「佐野秀之助」夫人が描いた鉱山夫—』を開催しております。本作品は20世紀初頭の日本の坑夫を描いたモザイク画で、秋田大学初代学長(1950-1955)を務められた佐野秀之助先生のご夫人である佐野 幸さんが、昭和10年に製作されたものです。

この度、ご遺族が本作品を鉱業博物館に寄贈されたことを記念し、当時の日本の鉱山における坑夫の風俗を知る貴重な資料として公開することにいたしました。あわせて、佐野先生の著書や鉱山絵はがきコレクションも展示しております。

約2か月間開催しておりますので、ぜひ特別展へお越しください。

平成30年度 第1回・第2回

鉱業博物館開放講座が開催されました



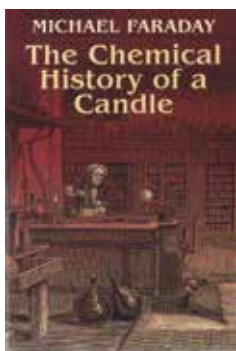
- 平成30年度 第1回鉱業博物館開放講座
ファラデーに魅せられて(4)
「ロウソクの科学」を読む(その1)
平成30年8月2日(木)

- 平成30年度 第2回鉱業博物館開放講座
ファラデーに魅せられて(5)
「ロウソクの科学」を読む(その2)
平成30年8月9日(木)

講師：金見 紘征 氏 (秋田大学名誉教授)



金見 紘征先生



「ロウソクの科学」
の表紙 (dover版)

平成30年8月2日(木)に、平成30年度第1回鉱業博物館開放講座が開催されました。講師は秋田大学名誉教授 金見 紘征氏が務め、『ファラデーに魅せられて(4)「ロウソクの科学」を読む(その1)』と題して講演を行いました。講演「ファラデーに魅せられて」は平成25年11月の初回講演以来、シリーズとなっております。また、8月9日(木)には、平成30年度第2回鉱業博物館開放講座『ファラデーに魅せられて(5)「ロウソクの科学」を読む(その2)』が開催されました。

1861年に発行されたファラデー著「ロウソクの科学」は、子どものためのクリスマス講演の講義録で、ロウソクという身近な素材を使って、その燃焼に水素、酸素、窒素、二酸化炭素がどのように関わるのか、それぞれの性質はどのようなものなのかを、多くの実演で明らかにしたものです。

第1回目の講演では、ロウソクの作り方や毛細管現象によってロウソクが燃え続けていることについて、第2回目の講演では、ロウソクの燃焼時にできる水が水素と酸素からできていることを、ファラデーが電気分解の実験を行いながら解説したことについて、詳しく説明されました。

金見氏は、ファラデーが自ら実験で確かめた上、さらに別の方法で比較検証したことに触れ、ファラデーの観察の仕方、実験の仕方、思考のプロセスから多くのことを学ぶことが出来る、と締めくくりました。



講演の様子

秋田大学子ども見学デー

平成30年8月7日(火)、本学主催の小学生向けイベント「秋田大学子ども見学デー」が開催されました。全13コースの内の一つ、「鉱業博物館を見学しよう」には10組の親子が参加しました。

参加者は鉱業博物館サイエンスボランティアの案内で、鉱物コーナーや化石コーナーを中心に見学しました。その後講堂に移動して、鉱業博物館実習生のサポートを受けながら鉱物万華鏡作りをしました。キットを組み立てて外側にデコレーションを施し、万華鏡が完成。そのままお土産になりました。

参加者の皆さんからは「石の楽器など、初めて見るものがたくさんあって楽しかった。」「鉱物万華鏡作りが面白かった。」などの感想をいただきました。



紫水晶を
触ってみよう!

天然石を入れて
万華鏡を作ります



開催のおしらせ

平成30年度 第3回鉱業博物館開放講座
ポリマーコンクリート国際会議2018からみた
ポリマーとインフラメンテナンス

日時：平成30年9月28日(金)
15:00~16:00

講師：川上 洵 氏 (秋田大学名誉教授)

会場：鉱業博物館 3階 講堂

ぜひご参加ください!



入館・聴講ともに無料。
事前申し込みは不要です。

鉱業博物館

無料開放予定

10月20日(土)・21日(日)

秋田大学祭に合わせて無料開放
いたします。

ご来館をお待ちしております。

